

生育量の地域差、ほ場差が大きい！

ほ場をよく観察し、生育状況に応じた栽培管理を徹底！

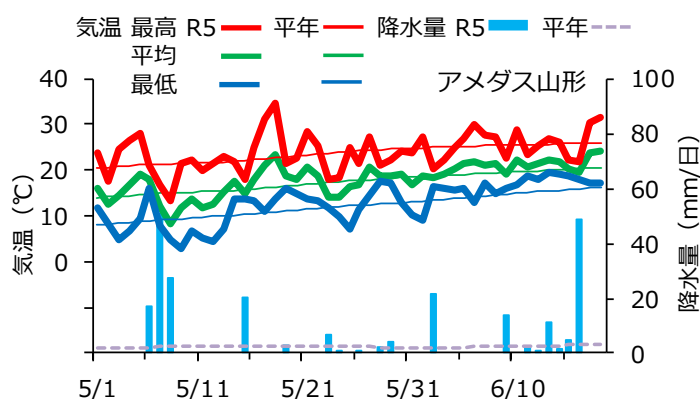
山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト本部

◎ 気象概況

6月11日の入梅後は雨が多く日照時間は少なくなりましたが、17日以降は高温多照で推移しています。

◎ 生育概況

6月19日現在の平坦部「はえぬき」の生育は、平年と比べて、草丈はやや長く、茎数は少なく、葉数は平年並み、葉色は濃くなっています。



平坦部「はえぬき」の生育（6月19日）

| 項目 | 調査値 | 平年値 | 平年比・差 |
|-----------|----------------------|----------------------|----------|
| 草丈 | 35.8 cm | 34.3 cm | 104 やや長い |
| 茎数 | 417 本/m ² | 462 本/m ² | 90 少ない |
| 葉数 | 8.0 枚 | 7.8 枚 | +0.2 並み |
| 葉色 (SPAD) | 42.7 | 40.4 | +2.3 濃い |

※各農業技術普及課の調査結果を平均した値

◎当面の技術対策

6月15日発表の1か月予報（6月17日～7月16日）では、気温は高く、降水量、日照時間は、ほぼ平年並みとなっています。また、2週間予報によると、6月27日～7月1日はかなり気温が高く推移する見込みです。

6月上旬は、全般的に生育量が少ない状況でしたが、生育は回復してきており、多くの圃場で茎数が急増しています。また、生育量の地域差、ほ場差が大きくなっていますので、まずはほ場へ行って生育状況を確認し、技術対策を確実に実施しましょう。

(1) 茎数確保が遅れているほ場は、有効茎をしっかりと確保 ～浅水管理で分けつ促進～

内陸地域を中心に、茎数が不足しているほ場がみられます。そのようなほ場では、引き続き水深2～3cmの浅水管理として日中は止水し、分けつを促進します。なお、かん水はできるだけ朝晩に行いましょう。

土壌の異常還元（ワキ）の影響で、茎数が不足し、葉色が低下しているほ場では、直ちに夜間落水や田干しを行い、根圏環境の改善を図り、6月中に有効茎を確保しましょう。また、穂肥前には中干しを終了できるように、遅くとも7月に入ったら中干しに入りましょう。

(2) 有効茎数を確保したほ場は、直ちに作溝・中干し ～生育を適正範囲に制御～

有効茎数（「はえぬき」の場合：内陸 480本/m²、庄内 540本/m²）となったほ場は、遅れずに中干しを行って、生育を制御しながら良質で充実した茎を確保し、穂肥がしっかり行える稲姿にしていきます。また、中干しの効果を高めるため、作溝をしっかりと行いましょう。特に庄内地域では、茎数を十分に確保したほ場が多くみられます。生育状況の確認を急ぎ、遅れずに中干しに入りましょう。

(3) 病害虫対策 ～葉いもち発生に注意！ カメムシ対策の徹底！～

6月15日に本田で葉いもちの発生が確認されています。6月3半旬はいもち病感染に好適な気象条件の日があったことから、ほ場の観察をしっかりと行い、葉いもちの早期発見、早期防除を徹底します。

県病害虫防除所の発生予察情報によると、斑点米カメムシ類の発生は平年より「やや多い」予想です。地域ぐるみで畦畔及び農道等の草刈りを励行し、斑点米カメムシ類の生息密度低下に努めます。

(4) 直播栽培 ～作溝・中干しで倒伏防止～

湛水直播栽培においては、茎数が400～480本/m²になったら、速やかに落水して作溝・中干しを行います。特に、鉄コーティング直播栽培の場合は、表面播種のため分けつが出やすく、茎数過剰になることがあります。中干しで、適正な茎数となるようしっかりと生育制御を行うとともに、地耐力を高めましょう。

つや姫 生育情報

6月19日現在の「つや姫」の生育は、平年と比較して、草丈は並み、茎数は少なく、葉数及び葉色は並みとなっています。茎数が不足しているほ場では、6月中は引き続き浅水管理を継続し、茎数の確保に努めます。一方、庄内地域では有効茎数（440本/m²）の確保されたほ場が多くなっていますので、遅れずに作溝・中干しを行いましょう。ほ場をよく観察して、生育に合わせたきめ細かな栽培管理で、穂肥がしっかり行える稲姿にしましょう。

「つや姫」の生育（6月19日）

| 項目 | 調査値 | 平年値 | 平年比・差 | |
|-----------|----------------------|----------------------|-------|-----|
| 草丈 | 35.6 cm | 34.8 cm | 102 | 並み |
| 茎数 | 376 本/m ² | 415 本/m ² | 91 | 少ない |
| 葉数 | 7.7 枚 | 7.8 枚 | -0.1 | 並み |
| 葉色 (SPAD) | 41.2 | 40.3 | +0.9 | 並み |

※各農業技術普及課の調査結果を平均した値

農作業事故と熱中症に十分注意してください！

休憩をこまめにとり、水分補給を行いながら、無理のない作業を！

農薬はラベルをよく読んで使用しましょう！

農薬危害防止運動実施中